

NY マーケットレポート (2015年5月6日)

NY 市場では、序盤に発表された米民間の ADP 雇用統計が市場予想を下回る結果となり、2014 年 1 月以降で最小の伸びとなったことを受けて、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。そして、イエレン FRB 議長が、株式相場のバリュエーションは非常に高いと発言したことを受けて、米株価が軟調な動きとなり、円を買う動きが強まったことから、クロス円は軟調な動きとなった。一方、ユーロは、ドイツの長期金利が上昇したことや、ECB がギリシャの銀行向け ELA(緊急流動性支援)の上限を 20 億ユーロ引き上げたとの報道を受けて、主要通貨に対して堅調な動きとなった。

2015/5/6 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.74	120.05	119.65
EUR/JPY	134.67	134.88	134.01
GBP/JPY	181.82	182.53	181.75
AUD/JPY	95.56	95.62	94.98
EUR/USD	1.1247	1.1271	1.1175

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.88	119.71
EUR/JPY	134.78	134.23
GBP/JPY	182.32	181.46
AUD/JPY	95.85	95.46
EUR/USD	1.1258	1.1202

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	休 場	
ハンセン指数	27640.91	-114.63
上海総合	4229.27	-69.44
韓国総合指数	2104.58	-27.65
豪ASX200	5692.16	-134.36
インドSENSEX指数	26717.37	-722.77
シンガポールST指数	3459.79	-11.40

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6933.74	+6.16
仏CAC40	4981.59	+7.52
独DAX	11350.15	+22.47
ST欧州600	388.68	-2.33
西IBX35指数	11163.60	+48.00
伊FTSE MIB指数	22659.85	+83.50
南ア 全株指数	53848.74	-726.25

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.42	119.86	119.21
EUR/JPY	135.52	135.69	134.48
GBP/JPY	182.10	182.53	181.87
AUD/JPY	95.13	95.93	95.01
NZD/JPY	89.69	90.05	89.41
EUR/USD	1.1350	1.1371	1.1221
AUD/USD	0.7966	0.8031	0.7963

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17841.98	-86.22
S&P500	2080.15	-9.31
NASDAQ	4919.64	-19.68
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15023.89	-150.05
🇧🇷 ボルサ指数	44853.26	-238.07
🇲🇽 ボベスパ指数	57103.14	-948.47

5/7 経済指標スケジュール	
08:30	【豪】4月AiG建設業指数
08:50	【日】4月マネタリーベース
10:30	【豪】4月失業率
10:30	【豪】4月雇用者数
10:30	【豪】4月労働参加率
14:45	【スイス】4月SECO消費者信頼感指数
15:00	【独】3月製造業受注
15:45	【仏】3月製造業生産指数
15:45	【仏】3月貿易収支
15:45	【仏】3月鉱工業生産
17:00	【ノルウェー】政策金利発表
20:30	【米】4月チャレンジャー人員削減数
21:30	【米】新規失業保険申請件数
21:30	【米】失業保険継続受給者数
21:30	【カナダ】3月住宅建設許可
22:00	【メキシコ】4月消費者物価指数
04:00	【米】3月消費者信用残高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1190.30	-2.90
NY 原油	60.93	+0.53
CMEコーン	366.75	+4.00
CBOT 大豆	982.50	-2.25

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.63%	0.62%
3年債	1.00%	0.98%
5年債	1.58%	1.54%
7年債	1.97%	1.92%
10年債	2.24%	2.17%
30年債	2.99%	2.89%

5/7 主要会議・講演・その他予定
・英総選挙

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.84 ユーロ/円 134.48 ユーロ/ドル 1.1223

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	6951.16	+23.58
仏 CAC40	5012.63	+38.56
独 DAX	11447.89	+120.21

(出所: SBILM)

21:15

◀ 経済指標の結果 ▶

4月ADP雇用統計 16.9万人 (予想 20.0万人・前回 17.5万人)

前回発表の 18.9万人から 17.5万人に修正



(出所: ブルームバーグ)

指標結果データ
 <<ADP 雇用統計>>

4月・・3月・・2月・・1月・・12月・・11月・・10月
 ADP 雇用者数 (前月比) ・ ・ ・ 16.9 ・ ・ 17.5 ・ ・ 20.0 ・ ・ 22.0 ・ ・ 27.5 ・ ・ 28.4 ・ ・ 23.1
 (万人)



21:30
 << 経済指標の結果 >>

1Q 米非農業部門労働生産性 (前期比年率) -1.9% (予想 -1.9%・前回 -2.1%)
 前回発表の-2.2%から-2.1%に修正



経済指標データ

≪ 非農業部門労働生産性指数 ≫

	1-3	10-12	7-9	4-6	1-3
非農業部門労働生産性指数	-1.9	-2.1	3.9	2.9	-4.5
生産	-0.2	2.6	6.3	5.5	-2.4
労働総投入量	1.7	4.9	2.8	2.5	2.4
時間あたり給与	3.1	1.9	2.8	-0.9	6.3
実質給与	6.2	2.8	1.7	-3.3	4.2
単位あたり労働コスト	5.0	4.2	-1.0	-3.7	11.5
単位あたり非労働コスト	-6.6	-5.8	5.3	10.0	-11.7
価格指数	-0.1	-0.3	1.7	2.0	0.8

(前期比、年率%)

22 : 15

ギリシャは6日期限の利払いを履行(支払額は2億2100万ドル)したとIMFの報道官が電子メールでコメント。

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18014.68	+86.48
ナスダック	4960.56	+21.24

(出所:SBILM)

23 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

1Q米住宅ローン延滞率 5.54% (前回 5.68%)



(出所:ブルームバーグ)

23 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

4月カナダIvey購買部協会指数 58.2 (予想 49.2・前回 47.9)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 15

《 要人発言 》
イエレン FRB 議長

- ・「株式相場のバリュエーションは非常に高い」
- ・「長期金利は非常に低い水準にある」
- ・「利上げ時に長期金利が急上昇する可能性も」
- ・「急速な信用増大などバブルの兆候は見えない」
- ・「利上げが長期金利の急上昇につながる可能性も」

23 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・388 万バレル減少
ガソリン在庫・・・40.1 万バレル増加
留出油在庫・・・150 万バレル増加

23 : 35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、欧州主要株価が堅調な動きとなったことを受けて、序盤は堅調な動きとなったものの、米雇用関連の指標が市場予想を下回ったことで、米経済の先行きを警戒した売りが広がり、マイナス圏まで下落する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤は堅調な動きとなり、一時前日比で 91 ドル高まで上昇したものの、その後は一転して下落に転じ、147 ドル安まで下げている。

《 経済指標のポイント 》

(1) 4月のADP雇用統計で、雇用者数が前月比+16.9万人となり、市場予想の20.0万人を下回り、伸びは2014年1月以降で最小となった。また、前月は+18.9万人から+17.5万人に下方修正された。建設業の雇用者は+2.3万人、製造業は-1.0万人、サービス業は+17.0万人となった。従業員が500人以上の大企業の雇用者数は+0.5万人、50-499人の中堅企業では+7.0万人、49人以下の小企業は+9.4万人となった。

(2) 米2015年1-3月期の非農業部門の労働生産性の速報値は、年率換算で前期比-1.9%となった。前期比で見ると労働時間が増える一方で生産が減少しており、生産性を押し下げた。前年同期比は+0.6%。

①賃金の指標である単位労働コストは、前期比+5.0%、市場予想の+4.3%を上回った。前年同期比では+1.1%。

②生産は前期比-0.2%、前年同期比+3.5%。労働時間は前期比+1.7%、前年同期比+2.9%。時間当たりの労働報酬は名目ベースで前期比+3.1%、前年同期比+1.7%。物価動向を考慮した実質ベースは前期比+6.2%、前年同期比+1.8%となった。

③製造業の生産性は前期比-1.1%、前年同期比は+1.4%。生産は前期比-1.2%、前年同期比+3.8%。労働時間は前期比-0.1%、前年同期比+2.3%となった。

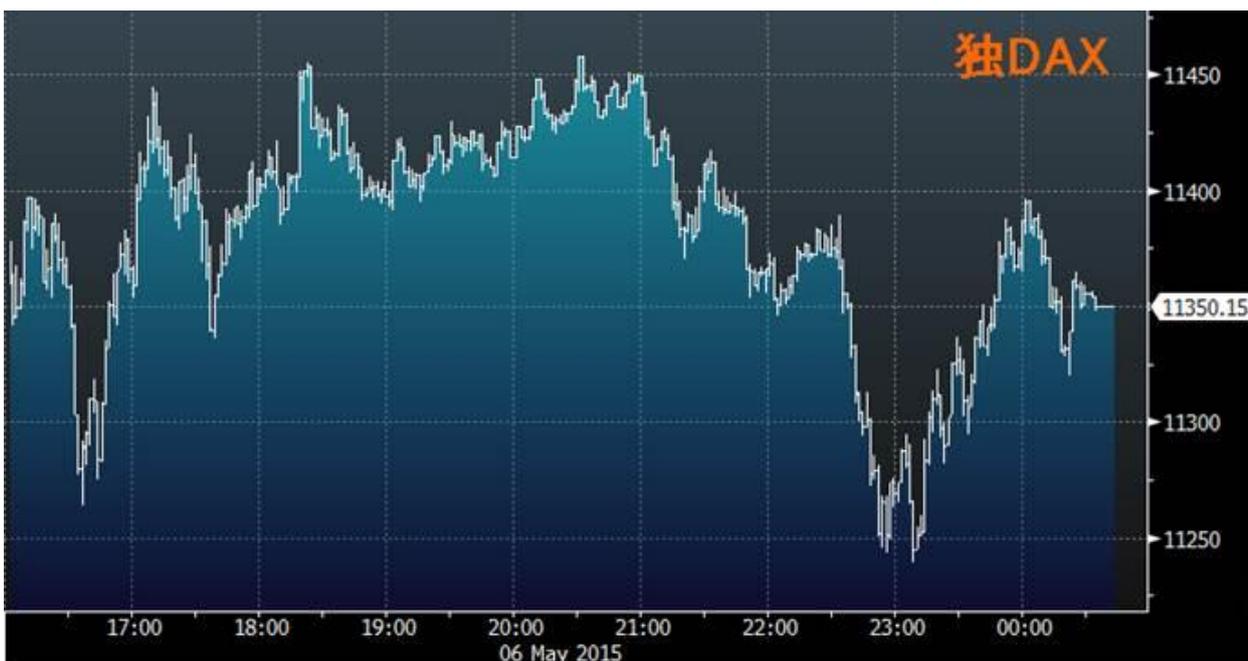
(3) 全米産業審議会が発表した4月の新規のオンライン求人広告数は265万9100件で、前月の267万5200件から減少した。前年同月の254万5900件からは+4.4%となった。4月265万9100件、3月267万5200件、2月269万1300件、1月257万9100件

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6933.74	+6.16
仏 CAC40	4981.59	+7.52
独 DAX	11350.15	+22.47
ストック欧州 600 指数	388.68	-2.33
ユーロファースト 300 指数	1547.72	-7.74
スペイン IBEX35 指数	11163.60	+48.00
イタリア FTSE MIB 指数	22659.85	+83.50
南ア アフリカ全株指数	53848.74	-726.25

(出所：SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、小幅反発となった。英 FT は英総選挙を控えて方向感に欠ける動きとなり小幅高、独 DAX はユーロ圏経済の先行き期待が広がったものの、ギリシャ財政問題が圧迫要因となり上値は限定的となった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17850.99 (-77.21)、S&P500 2086.02 (-3.44) ナスダック 4922.60 (-16.73)

≪ NY 債券市場 ・午前 ≫

序盤のニューヨーク債券市場は、欧州債券市場でドイツ国債などの価格下落が続いていることを警戒した売りが先行した。また、原油相場の値上がりで物価上昇への懸念が広がったことも圧迫材料となった。ただ、米雇用関連の指標が市場予想を下回ったことをきっかけに、買い戻しが入る場面もあった。

午前の利回りは、30年債が2.97%（前日2.91%）、10年債が2.23%（2.18%）、7年債が1.98%（1.93%）、5年債が1.58%（1.55%）、3年債が1.01%（0.99%）、2年債が0.64%（0.64%）。

≪ 欧州のポイント ≫

①ギリシャは、6日が期限のIMF（国際通貨基金）への2億ユーロの利払いを実行した。ギリシャの当局者が匿名を条件に明らかにした。今回の支払いについてはそれほど懸念されていなかったものの、5月12日に期限を迎えるIMFへの7億5000万ユーロの返済はより大きなハードルになるとみられる。ギリシャは資金が枯渇しつつあるなか、ユーロ圏諸国およびIMFと支援協議を続けている。

②ギリシャは、6ヵ月物短期証券（Tビル）入札を行い、予定の11億3800万ユーロ（12億8000万ドル）を満額調達した。利回りは2.97%で、前回4月の入札と変わらず。応札倍率は1.3倍で4月と同じだった。

③ECB（欧州中央銀行）は理事会で、ギリシャの銀行に対するELA（緊急流動性支援）枠を拡大する可能性がある。ギリシャはELAの上限引き上げのほか、ギリシャ銀行による短期国債の購入拡大が認められることを望んでいる。しかし、関係筋によると、理事会はELA枠の拡大で合意するとみられるものの、それ以上の措置は見込めないとの見方が多い。ELA枠の拡大はギリシャの銀行システム存続にはつながるが、12日に期限を迎えるIMFへの約9億5000万ユーロ（約10億7000万ドル）の返済を支援するには至らない。

④ユーロ圏財務相会合（ユーログループ）のデイセルブルム議長は、ギリシャ支援協議について、11日のユーロ圏財務相会合で合意が得られる公算は小さいと述べた。ただ見通しは明るいと認識を示した。デイセルブルム議長は、「前回のユーロ圏財務相会合以降、若干の進展は見られ、ブリュッセルで行われている話し合いについても前向きな報告を得ている」と指摘。数週間前と比べると見通しは明るくなっているとの認識を示した。ただ、「まだ多くの問題についてこれから解決し、詳細を詰める必要があるため、11日の会合では何も合意は得られない。われわれは現実的になる必要がある」と述べた。

1 : 30

関係者

- ・「ECBの政策委員会はギリシャの銀行向けELA（緊急流動性支援）の上限を20億ユーロ引き上げ789億ユーロとした」
- ・「次回のギリシャの銀行向けELAの見直しは13日」

2 : 30

≪ 要人発言 ≫

ロックハート・アトランタ連銀総裁

- ・「第1四半期の弱いデータ、過度に懸念せず」
- ・「貿易統計は第1四半期がもっと弱い可能性示唆」
- ・「強いドルは純輸出にマイナスに作用」

3 : 30

NY金は、中心限月が前日比2.90ドル安の1オンス=1190.30ドルで取引を終了した。

4 : 30

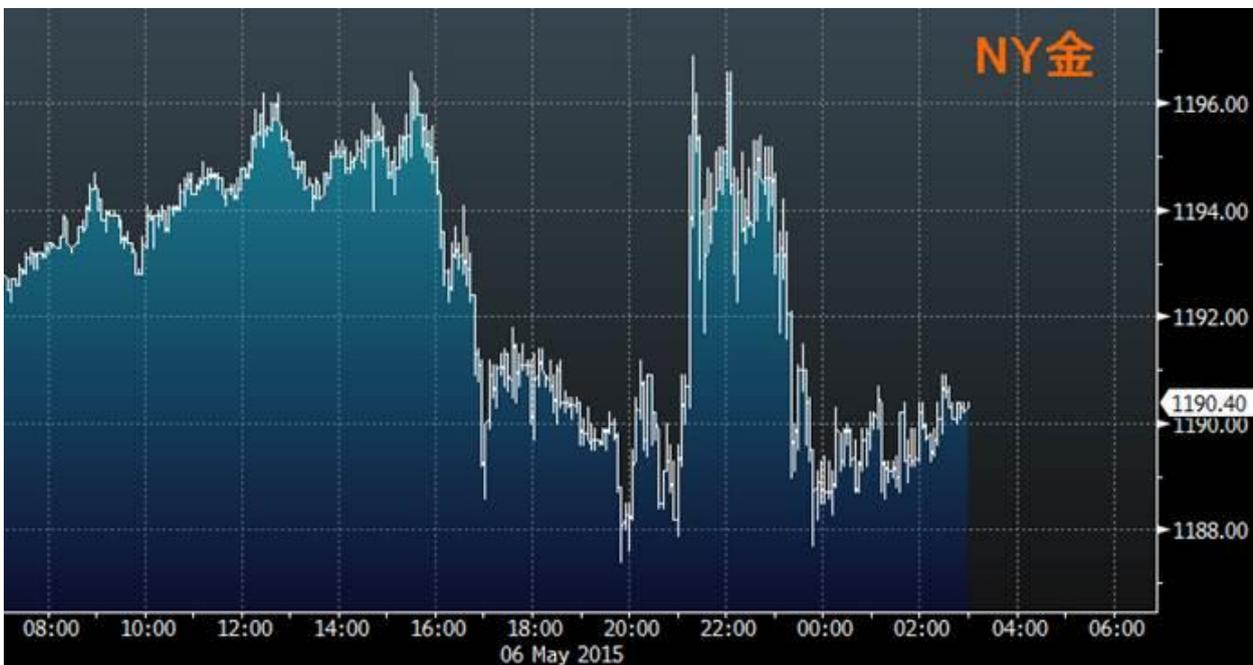
NY 原油は、中心限月が前日比 0.53 ドル高の 1 バレル=60.93 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1190.30	-2.90
NY 原油	60.93	+0.53

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、米雇用関連の経済指標が市場予想を大幅に下回ったことで、米利上げへの警戒感が後退して買いが先行したが、その後は米雇用統計発表を前に一旦利益を確定する売りも出て、結局マイナス圏で引けた。



(出所: ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、米石油統計で、原油在庫が市場の予想に反して約 4 ヶ月ぶりに減少したことから需給引き締めへの期待が高まり、買いが膨らんだ。また、ドルが主要通貨に対して下落し、ドル建ての原油の割安感が広がったことも押し上げ材料となった。ただ、その後は利益確定売りも出て、上げ幅は縮小となった。一時、1 バレル=62.58 ドルまで上昇し、昨年 12 月 10 日以来、約 5 ヶ月ぶりの高値を付ける場面もあった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17841.98	-86.22	18019.75	17733.12
S&P500 種	2080.15	-9.31	2098.42	2067.93
ナスダック	4919.64	-19.68	4965.10	4888.17

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、欧州主要株価が堅調な動きとなったことを受けて、序盤は堅調な動きとなったものの、米雇用関連の指標が市場予想を下回ったことで、米経済の先行きを警戒した売りが広がり、マイナス圏まで下落する動きとなった。そして、終盤まで軟調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤は堅調な動きとなり、一時前日比で91ドル高まで上昇したものの、その後は一転して下落に転じ、終盤には195ドル安まで下げる動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.42	119.86	119.21
EUR/JPY	135.52	135.69	134.48
GBP/JPY	182.10	182.53	181.87
AUD/JPY	95.13	95.93	95.01
NZD/JPY	89.69	90.05	89.41
EUR/USD	1.1350	1.1371	1.1221
AUD/USD	0.7966	0.8031	0.7963

(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が予想を下回る結果となり、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。また、米株価が軟調な動きとなったことから円が買われ、クロス円も軟調な動きとなった。ただ、ユーロは、独長期金利の上昇などを受けて、主要通貨に対して堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。